

今後の経営展望について

平成26年5月13日

代表取締役社長 根岸 孝成

(単位:百万円)

	実績 (うち為替影響額)	前年比	計画対比 (11月8日発表)
売上高	350,322 (19,619)	109.8 %	98.7 %
営業利益	32,026 (4,954)	138.8 %	98.5 %
経常利益	39,535 (5,953)	134.4 %	100.1 %
当期純利益	22,543 (3,940)	137.6 %	100.2 %

※百万円未満切り捨て

(単位:百万円)

	通期予想	前年比
売上高	366,000	104.5 %
営業利益	33,000	103.0 %
経常利益	41,000	103.7 %
当期純利益	23,500	104.2 %

※百万円未満切り捨て

宅配チャネルの取り組み

ヤクルトレディによる
菌訴求活動



健康教室や出前授業



工場見学



TVCM「菌未来レポート」



店頭チャネルの取り組み

「乳酸菌 シロタ株」の写真を
エンブレム化したマークを表示



「ヤクルトゴールド」
6月2日発売



フィールドスタッフによる
売り場作りの提案活動



プロモーションスタッフ
による価値普及活動



基幹商品
「ヤクルト400」シリーズ





保湿成分
 乳酸菌はっ酵エキス(ミルク)配合の化粧水
 「ヤクルトS.E.ローション」
 1969年、発売

乳酸菌研究から生まれた保湿成分

乳酸菌はっ酵エキス(ミルク)

高分子ヒアルロン酸

ラメラ粒子エキストラ

乳酸菌はっ酵エキス(アロエ)

HBヒアルロン酸

ラメラ粒子(ビタミンA内包)

ビフィズス菌はっ酵エキス(大豆)

ラメラ粒子

ラメラ粒子(ビタミンC内包)



パラビオ



リベシィホワイト



リベシィ



ラクトデュウ



お客様づくり・組織作りに向けた取り組み

愛飲者からの化粧品愛用者づくりの推進(宅配部門との連携)

エステサロンを活用したお客様づくりの促進

薬価改定の影響について

薬剤名	平成26年4月以降	平成26年3月末まで	改定率	備考
エルプラット点滴静注液50mg	33,347円	32,421円	2.90%	新薬創出加算適用
エルプラット点滴静注液100mg	61,448円	59,741円	2.90%	新薬創出加算適用
エルプラット点滴静注液200mg	113,227円	110,082円	2.90%	新薬創出加算適用
カンプト点滴静注40mg	4,971円	5,696円	▲12.7%	
カンプト点滴静注100mg	11,254円	12,693円	▲11.3%	
レボホリナート点滴静注用25mg	1,209円	1,451円	▲16.7%	
レボホリナート点滴静注用100mg	4,284円	5,007円	▲14.4%	
ゲムシタピン点滴静注用200mg	2,717円	3,169円	▲14.3%	
ゲムシタピン点滴静注用1g	12,649円	14,815円	▲14.6%	
ノイアップ注25	4,421円	4,659円	▲5.1%	
ノイアップ注50	8,225円	8,712円	▲5.6%	
ノイアップ注100	16,256円	17,362円	▲6.4%	
ノイアップ注250	26,348円	28,125円	▲6.3%	



エルプラットの売上最大化に向けて

1 アジュバントに対する取り組み

- (1) 今期の上積み症例を3,000例と設定し、10,000症例を獲得する
(Stage III 40%)
- (2) 施設(医師)ごとに未処方の原因を明確にする
 - ・ 設備の問題
 - ・ 体制の問題
 - ・ 考え方の問題



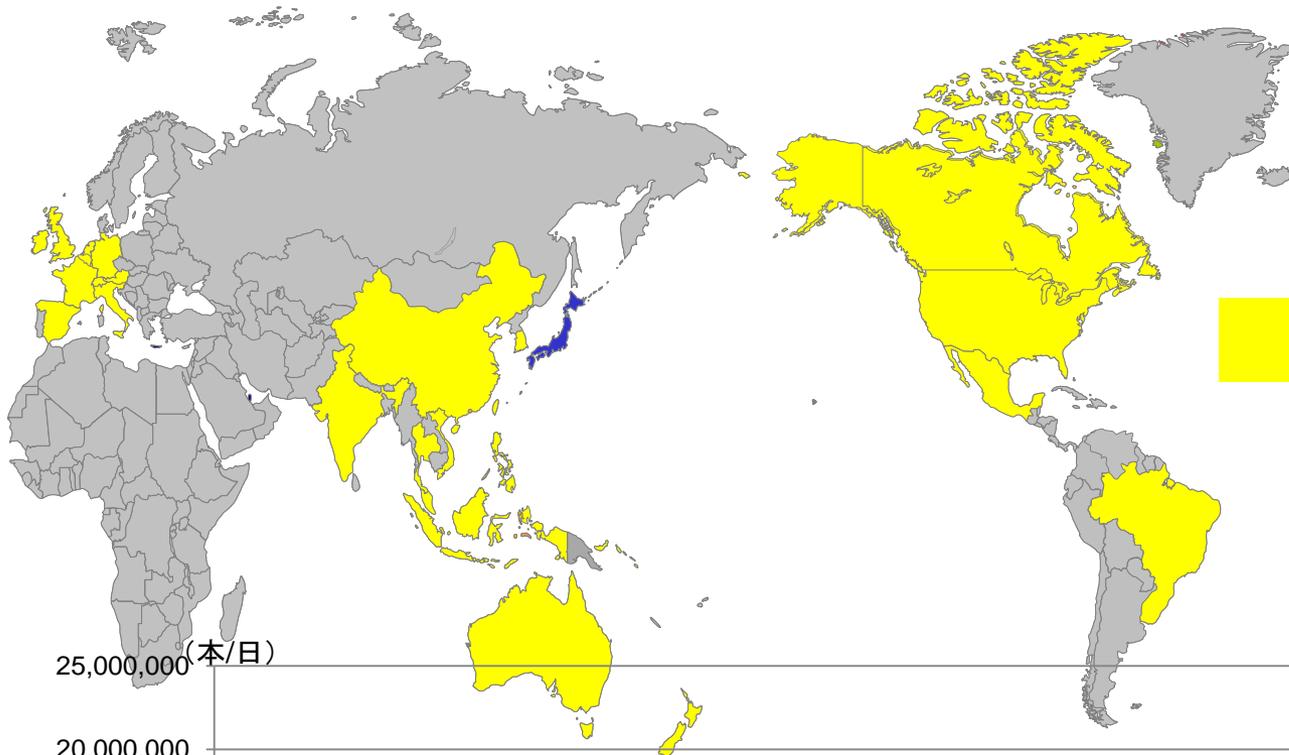
2 進行・再発に対する取り組み

- (1) 約30カ月の平均生存期間が得られるエルプラットを中心とした治療を成功させる。
- (2) 症例を把握し、効果確認、副作用対策、他社の薬剤の使用、適切な時期でのエルプラットの再投与を含めた総合的な提案を他社に先んじて行う。

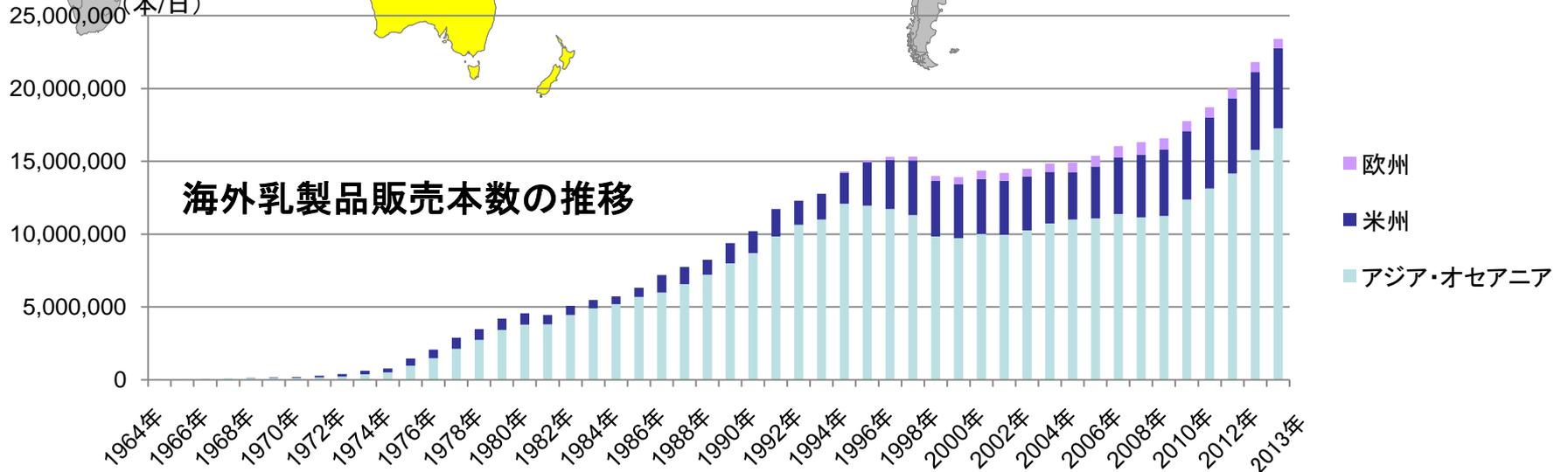
3 胃癌に対する取り組みは、現在機構と協議中

4 すい臓癌に対する取り組み

- (1) 目標シェア10%、2,000症例を獲得する
- (2) 当初は、適切な患者を選択し、正しく使用することにより確実な効果が得られることを医師に認識してもらい、徐々に治療のバリエーションを広げていく。



(本/日)





インドネシアヤクルトの取り組み

生産体制について

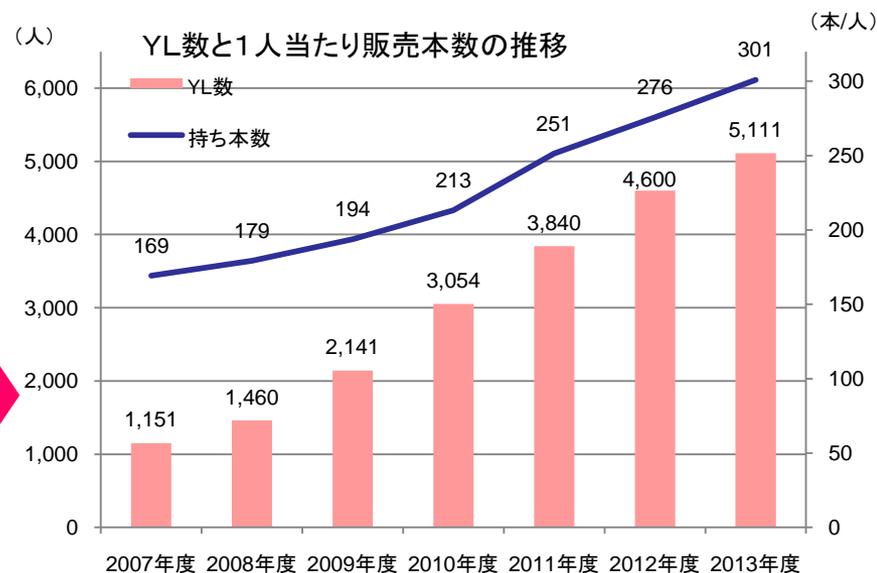
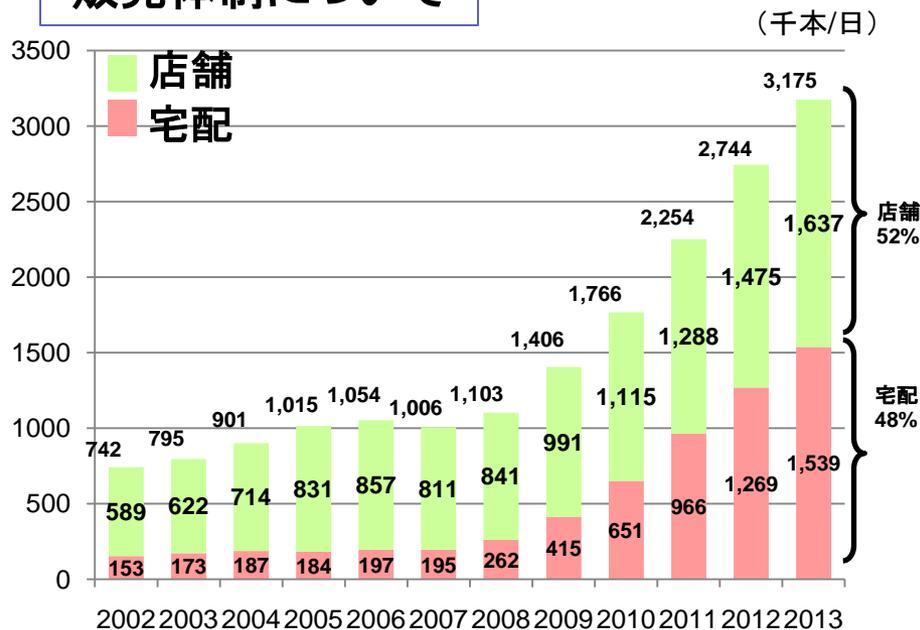


インドネシアヤクルト スラバヤ工場

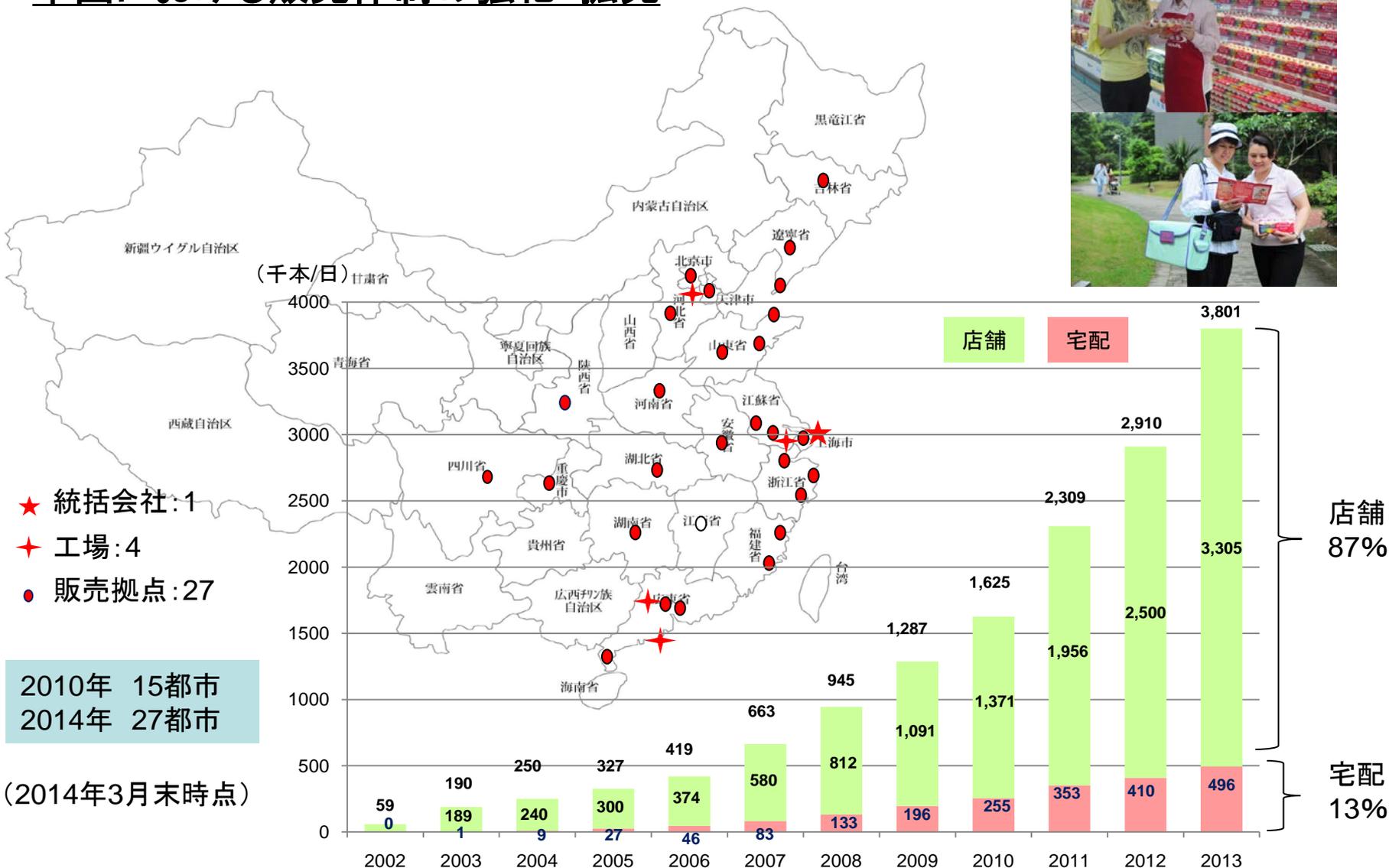
- ・2014年1月20日より生産開始(生産能力61万本)
- ・需要拡大にあわせて設備増強を行い、最終的には約365万本/日の生産規模まで拡張予定



販売体制について



中国における販売体制の強化・拡充



メキシコヤクルトの取り組み

ヤクルトブランドの浸透状況(2013.12)

総人口(2012年)	116,900千人
マーケティング人口	84,804千人
1日平均販売数量	3,358,874本
人口比	3.96%
ヤクルトレディ数	8,564人
YL1人当り販売本数	208本

ヤクルトブランドの商品アイテム



ヤクルト



ヤクルト40LT



ソファール・ドリンクタイプ



ソファール・食べるタイプ

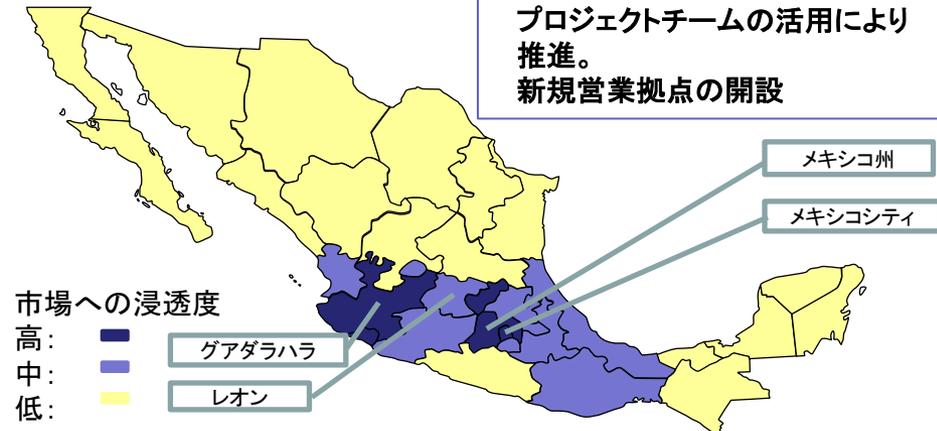
市場攻略

	首都圏	地方
マーケティング人口	22,865千人	61,939千人
1日平均販売数量	1,579,642本	1,779,231本
人口比	6.91%	2.87%
ヤクルトレディ数	2,912人	5,590人
YL1人当り販売本数	278本	174本

首都圏と地方の取り組み

・首都圏
持続的な市場深耕

・地方
宅配・店頭チャンネルにおけるカバーエリアの拡大と市場深耕をプロジェクトチームの活用により推進。
新規営業拠点の開設



当資料に掲載されている計画、見通しなどのうち、過去の事実以外は将来に関する見通しであり、不確定な要因を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要因によりこれら見通しとは異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

当資料のいかなる情報も投資勧誘を目的としたものではありません。また、弊社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。万一、この資料に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いません。